校友会上海支部例会報告（2021 年 8 月 1 日実施）

東京オリンピックが開催される中、8 月 1 日上海支部例会を開催致しました。

世界中がコロナ禍にて自粛中ではありますが、上海は比較的安定しており、市内移動には制限は有りません。それでも都市間移動には若干制限が有るため、市外会員が参加できない状態が続いており、今回 10 名の市内在住会員が参加しました。

場所は上海市内虹橋地区のインド料理店（蓮池・Lotusland）、コロナ禍の中で仕事を離れてひと時の息抜きにみんなで盛り上がりました。

現在滞在中の会員は、昨年のコロナ流行以来、一度も帰国できていない人が殆どで、既に 1 年半近く経過しており、日本に居る家族への思いと現状のワクチン接種や仕事上の情報交換の場として貴重な時間となりました。

中国でも現在一部でデルタ株の感染拡大が伝えられており、まだ暫くは一喜一憂が続きそうではありますが、1 日も早くコロナ禍がおさまり、自由に帰国、移動が出来るように、また会員皆さんがたくさん集まることが出来るようになることを願いつつ、楽しい 1 日を過ごしました。いつもながら世話役の皆様にはお忙しい中本当にありがとうございました。また次の例会に向けてお互いがんばりましょう。

1981 年度中国語学科卒　後藤博幸

